

鳥取県の食育

地域の特性を有効に活かし意欲的に取り組んでいる活動を県知事が表彰しました。活動の詳細は、鳥取県ホームページで紹介しています。

検索 鳥取県 食育表彰



「フードバスマップ」を活用し、知的好奇心を高める取組

コモド第三保育園 瓦町 「知的好奇心が芽生える食育」

食べ物を、それらが育つ環境「田んぼのもの」「海のもの」「畑のもの」「山のもの」「牧場のもの」の5つのエリアに分類した栄養教育媒体「フードバスマップ」。フードバスマップと毎日の給食を組み合わせ、給食に使われている食材がどこからやってくるのか等を、友達と関わりながら遊びを通して学び、知的好奇心を高める取組を行っている。



<たべものどこから？フードバスマップ>



<フードバスマップをもとに、保育や調理の担当者が話を展開する様子>



JA ならではの農業を体験する取組

鳥取いなば農業協同組合 「子ども農業教室」

県東部地区の特産品の植え付け、収穫、調理の体験はもとより、選果場などの施設見学や説明を組み合わせ、年7～9回実施し、子どもたちの食と農業に対する理解・関心を深めている。食料生産に関わる農業について知識・関心が低下している中、JAの使命として約20年前から継続している。



<くらっきょう漬け体験>



<あんぼ柿加工施設見学>



<ミニトマト苗植え付け体験>



食を通じて健やかに「生きる力」を育み、 心身ともに充実した生活を実現する

<基本方針>

- 豊かな人間性を育む食育～「生産・料理・共食」の実践～
- 食パラダイス鳥取県を活かした食育

鳥取県食育推進計画（第4次）令和6～11年度

